



## TKK 共通シラバス

1. 科目名	ボランティア論				
2. 教員名	柿沼 利弘		3. 担当大学	東北福祉大学	
4. 対象学年	1年	5. 開講時期	後期	6. 単位数	2単位

<b>7. 授業の目的・到達目標（神）、授業のねらい及び具体的な達成目標（工）、授業の概要（内容）・到達目標（東）</b>					
<p>本講義では、ボランティアやその活動に関心を持ち、自ら或いは他者の実践につながることを目的とし、次の項目を達成できるよう講義を構成します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域社会において実践されるボランティア活動をマクロ的視点、ミクロ的視点で理解することができる。</li> <li>2. 地域社会の一員としてボランティア活動、市民活動に参加していこうとする意識づくりができる。</li> <li>3. ヒューマンサービスにおける評価の方法等を理解することができる。</li> </ol> <p>講義の概要は</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 地域社会の構成や市民生活において発生する問題とその要因</li> <li>② ボランティアの理念や市民が行う行為を理解し、行為によって形成される諸関係</li> <li>③ ボランティア活動等の評価の方法</li> </ol> <p>に関して理解することができるよう構成します。</p>					
<b>8. 授業のキーワード（神）</b>					
求められるボランティア					
<b>9. 授業の進め方（神）、授業の方法（東）</b>					
<p>講義は</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 配布資料に沿って進行します。</li> <li>2. パワーポイント等の学習教材を使用します。</li> <li>3. 配付資料以外の資料や参考文献はその都度配布、提示します。</li> </ol>					
<b>10. テキスト、参考書、指定図書（神）、教科書・参考書等（東）</b>					
必要に応じて掲示します。					
<b>11. 授業時間外に必要な学修（神）、事前・事後に受講してほしい講義等（東）</b>					
【事前に受講してほしい講義等】					
【事前に受講してほしい講義等】					
地域福祉、コミュニティに関する講義等					
<b>12. 提出課題など（神）</b>					
<b>13. 成績評価方法・基準（神）、成績評価方法及び水準（工）、評価の方法・基準（東）</b>					
講義の評価は、講義に対する姿勢、態度、定期試験を以って総合的に行いますが、その割合については講義の中で掲示します。					

**14. 履修するにあたって（神）、学生へのメッセージ（工）、授業時間外学習（予習・復習）・履修上の注意事項（東）**

- ・ 学生個々において予習、復習及びボランティア活動（体験）を求めます。
- ・ 学生個々の自主性と高い公共性を求めます。

**15. 参考（オフィスアワー（工）等）**

**【授業計画（神）（東）、授業計画及び準備学習（工）】**

講義番号	主題	内容
第1回	ボランティアの原点（1） ～変貌する社会～	人口統計等をもとに社会構造の変化を学びます。
第2回	ボランティアの原点（2） ～行為と意思決定～	個の行為と意思決定の概念を学びます。
第3回	ボランティアの原点（3） ～生活問題と自立～	生活の諸問題（貧困問題等）の発生と自立支援のメカニズムを学びます。
第4回	ボランティアの原点（4） ～社会集団と組織～	社会集団と組織の概念を学びます。
第5回	ボランティアの原点（5） ～贈与と交換～	贈与と交換についてその概要を学びます。
第6回	ボランティアの性格（1） ～ボランティアの理念～	ボランタリズムについて学びます。
第7回	ボランティアの性格（2） ～ボランティアの理念～	ボランタリズムの理念と他者への感情・関係について学びます。
第8回	ボランティアの性格（3） ～バルネラブルな性格～	ボランティアの性格について学びます。
第9回	ボランティアの関係性（1） ～社会的ネットワークについて～	ボランティアの性格とネットワークについて学びます。
第10回	ボランティアの関係性（2） ～アセスメントについて～	アセスメントとマネジメントサイクルについて学びます。
第11回	ボランティアの関係性（3） ～評価について～	ヒューマンサービスにおける評価の概念について学びます。
第12回	ボランティアの関係性（4） ～ボランティアの評価について～	ヒューマンサービスにおける評価の必要性について学びます。

第13回	ボランティアの関係性 (5) ～評価の実際について～	ヒューマンサービスにおける評価の具体的な方法について学びます。
第14回	ボランティアの実践 ～社会貢献活動等について～	ボランティア活動に類似する諸活動の性格と実際について学びます。
第15回	福祉教育とボランティア	国内で発展されている福祉教育と諸外国における教育との関連、ボランティアの実際について学びます。

**【コンピテンシー】** ※コンピテンシーについての詳しい説明は[こちら](#)。

(下記に、身につけることが期待されるコンピテンシーを5段階評価でご記入ください。  
期待度が高いほうが5、低いほうが1です。)

コンピテンシー	ポイント
マインド的コンピテンシー	3
成果を挙げるためのコアコンピテンシー	3
受容的コンピテンシー	3
応用的コンピテンシー	3
対人・集团的コンピテンシー	3

<b>コメント</b>